

お知らせ 献血前の体温測定について

令和元年12月1日より全国で献血にご協力いただける方全員に体温測定を実施しています。
近年のデング熱等の輸入感染症増加に対応するため、体温測定により感染等の早期発見に努めます。
献血される方の健康を第一に、そして、より安全な血液を患者さんに届けるためにご理解とご協力をお願いいたします。
※写真は赤外線体温計で体温測定しているところです。



今号の表紙

今号の表紙は、今年度の高校生献血キャンペーンのポスターモデルにご協力いただいた、京都市立京都工学院高校ラグビー部の皆さまです。

……令和元年度「高校生献血キャンペーン」……

京都府赤十字血液センターでは、4月12日(日)まで高校生を対象とした献血キャンペーンを開催しています☆
京都府内の献血会場で献血にご協力いただいた高校生に、【日清カップヌードル】もしくは、【明治リッチストロベリーチョコサンド】どちらか1つをプレゼント。2人以上でご協力いただいた方には2つともプレゼント！
高校生のみなさんは、ぜひこの機会にお友達といっしょに献血会場へ足を運んでみてください。



おたより紹介

●献血ingを見ていると、さらにお役に立てればと思います。(伏見区Sさん)

ありがとうっ。
うれしいっ。



編集後記

令和初の年末年始をいがか過ぎされたでしょうか。あつという間の1年間。年を重ねるたびに1年間が短く感じられるようになりました。初詣は行かれましたか?皆さんご存知の方も多いでしょうが、お参りの際に、お寺はお願いしてOKですが、神社は基本的にお願事NGで、二拝二拍手一拝(2回礼をして、2回かしわ手を打つ、1回礼をする)をして神様に日頃の感謝をお伝えください。
私は、今年は伏見稲荷大社にお参りです。2時間かけて山頂までいきたいと思っています。皆さんも健康作りも兼ねていかがでしょうか。
今年も献血にご協力よろしくお願いたします。(後厄終わるまで後一月のK)

プレゼント企画



献血検定

次の空欄に当てはまる言葉を答えてください。

兄弟姉妹の間でHLA型が完全に適合する確率は

○分の1

正解者の中から、抽選で10名様に記念品を差し上げます。

〈応募要項〉	〈宛先〉
①クイズの答え	〒612-8451
②献血ingをどこでみましたか?	京都市伏見区 中島北ノ口町26番地
③献血ingへのご意見・ご要望	京都府赤十字血液センター 「献血ing」係
④住所・氏名	

応募メ切/令和2年4月19日(日)消印有効
前号の答え/平成8年
記念品/けんけつちゃんボールペン



●当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※プレゼント企画の応募等に関する個人情報、記念品発送の目的以外に利用することはありません。

初めての400mL献血大歓迎!

男性 17歳 女性 18歳 から



けんけついんぐ
献血ing

令和2年1月20日発行

96
2020.1.20



撮影協力:京都市立京都工学院高等学校ラグビー部

献血ルーム四条	献血ルーム京都駅前	献血ルーム伏見大手筋
0120-640-388	0120-569-356	0120-731-350
<p>(駐車場のご案内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①車専用 ②車・バイク・自転車 ③バイク・自転車専用 		
<p>献血受付 毎日 (年末年始を除く) 10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで) ※土日祝の成分献血は16:00まで</p>	<p>献血受付 毎日 (年末年始を除く) 10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで) ※土日祝の成分献血は16:00まで</p>	<p>献血受付 毎日 (年末年始を除く) 10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで) ※土日祝の成分献血は16:00まで</p>

献血の情報や日程は、こちらからご確認いただけます。

京都献血 で 検索 <https://www.bs.jrc.or.jp/kk/kyoto/>



京都府赤十字血液センター公式アカウントの
フォロー、いいね、リツイート 大歓迎です!

特集

- HLA登録について
- どのような患者さんに輸血されるのか
- 供給エリアの一部変更について



HLA適合血小板について

HLAとは？

赤血球にA・O・B・AB型があるのと同様に、白血球にもヒト白血球抗原（HLA：Human Leucocyte Antigen）と言われる型があります。これをHLA型といいます。HLA適合血小板輸血では、HLA型のA座、B座の一致する割合が重要とされています。

HLA適合血小板献血登録

HLA適合血小板を必要としている患者さん^{注1}に必要な血液を安定的に供給するため、HLA適合血小板献血登録をお願いしています。

医療機関からHLA適合血小板の要請があった場合、HLA適合血小板献血に登録いただいた方の中から適合する方に、電話にて血小板成分献血のご協力をお願いしています。

HLA適合血小板登録のお願い

HLA型の適合率（一致する確率）は低い^{注2}ため、適合者がいないと患者さんを救うことができませんが、登録者が多ければ多いほど、適合者が見つかる確率は高くなり、より多くの患者さんを救うことが可能となります。

皆様の理解あるご登録が必要です。成分献血にご協力いただく際は、HLA適合血小板登録についてもご承諾いただけるようお願いいたします。

HLA適合血小板献血要請のしくみ

血小板の有効期間は4日間と短く、献血にご協力いただく日を輸血される日から逆算して決めます。そのため、献血をお願いする日程は「○日が△日」、「○日の△時まで」など、非常にタイトなスケジュールとなってしまう。

急なお願いにも関わらず、ご協力いただいている献血者の皆様には心から感謝しています。

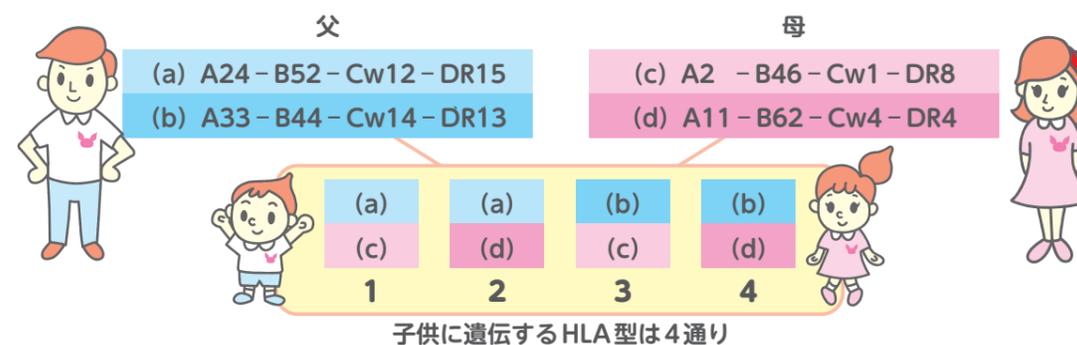


注1 どのような患者さんに輸血されるのか

何度も血小板輸血を受けた患者さんには、血小板上にあるHLAに対する抗体ができて輸血された血小板が壊されて効果が上がらなくなることがあります。このような患者さんには、一般の血小板輸血では効果が無く、HLAを適合させた血小板（HLA適合血小板）の輸血が必要となります。

注2 HLA型の適合する確率

HLA型は両親から各座半分ずつを遺伝的に受け継ぐため、兄弟姉妹の間ではHLA型が完全に適合する確率は4分の1で、多くの患者さんは家族内にHLA型が適合するドナーを持っていません。また、非血縁者間では、数百人から数万分の1人の確率でしか一致しません。



供給エリアの一部変更について



京都府福知山市には、京都府赤十字血液センターの福知山出張所があり、南丹市以北の京都北部地域の献血受入や、医療機関への血液の供給を担っています。

兵庫県の丹波市及び丹波篠山市の医療機関への輸血用血液製剤の供給は、平成31年3月まで兵庫県赤十字血液センター（神戸市）から行っていました。両市は京都府に隣接しており、京都府赤十字血液センター福知山出張所がより近い位置にあるため、以前は災害時や緊急時に限り、福知山出張所から供給する連携をとってきました。丹波市の公的病院が統合再編し、新しい病院として令和元年7月に開院する計画が具体化したなか、輸血用血液の需要増加が見込まれることや、地域の中核となる新病院がより福知山出張所に近くなったことから、全面的に福知山出張所から供給することになりました。

福知山出張所では、令和元年4月から京都府北部、そして兵庫県の丹波市、丹波篠山市の医療機関に24時間安定して供給できるよう努めています。

